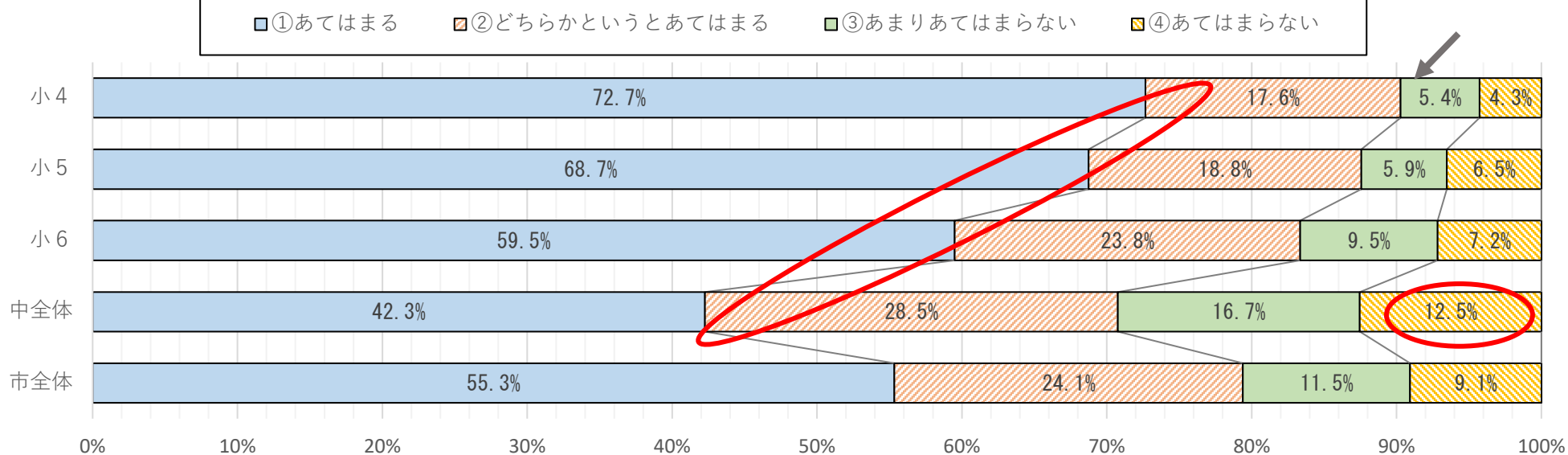


## ゆめ力（未来に向かって、努力できる力）

### 1 将来の夢や目標を持っていますか（目標設定）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	72.7%	17.6%	5.4%	4.3%
小5	68.7%	18.8%	5.9%	6.5%
小6	59.5%	23.8%	9.5%	7.2%
中全体	42.3%	28.5%	16.7%	12.5%
市全体	55.3%	24.1%	11.5%	9.1%

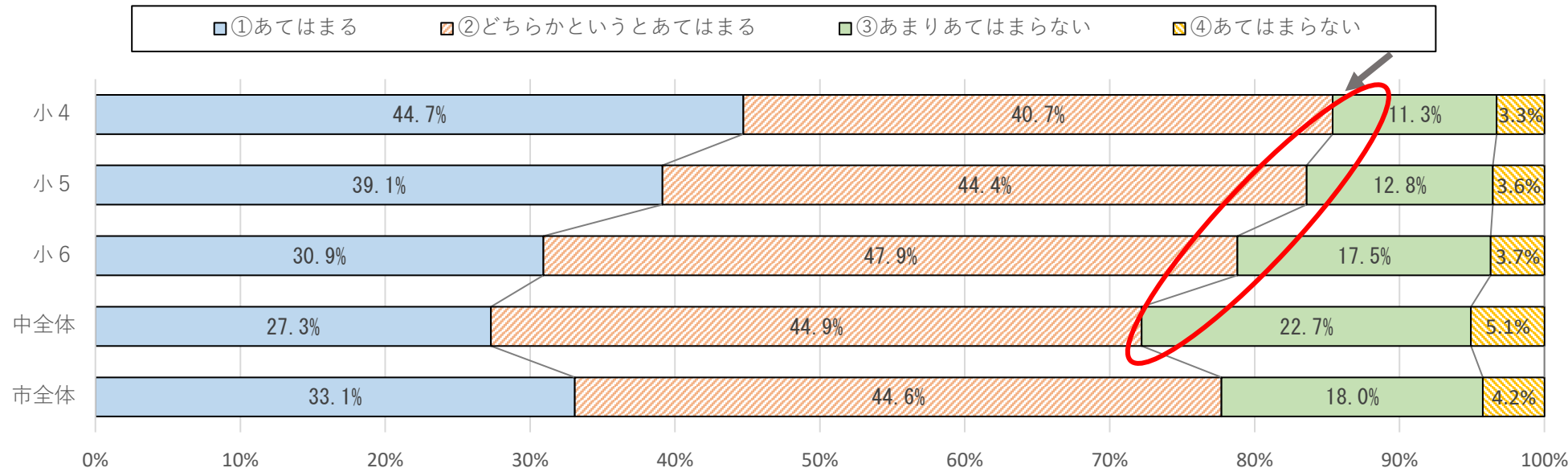
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高い。  
学年が上がると肯定的評価の割合が減少する傾向にある。  
中学校では、「あてはまらない」割合が10%以上ある。



### 2 難しいことでも失敗を恐れずに挑戦しますか（チャレンジ）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	44.7%	40.7%	11.3%	3.3%
小5	39.1%	44.4%	12.8%	3.6%
小6	30.9%	47.9%	17.5%	3.7%
中全体	27.3%	44.9%	22.7%	5.1%
市全体	33.1%	44.6%	18.0%	4.2%

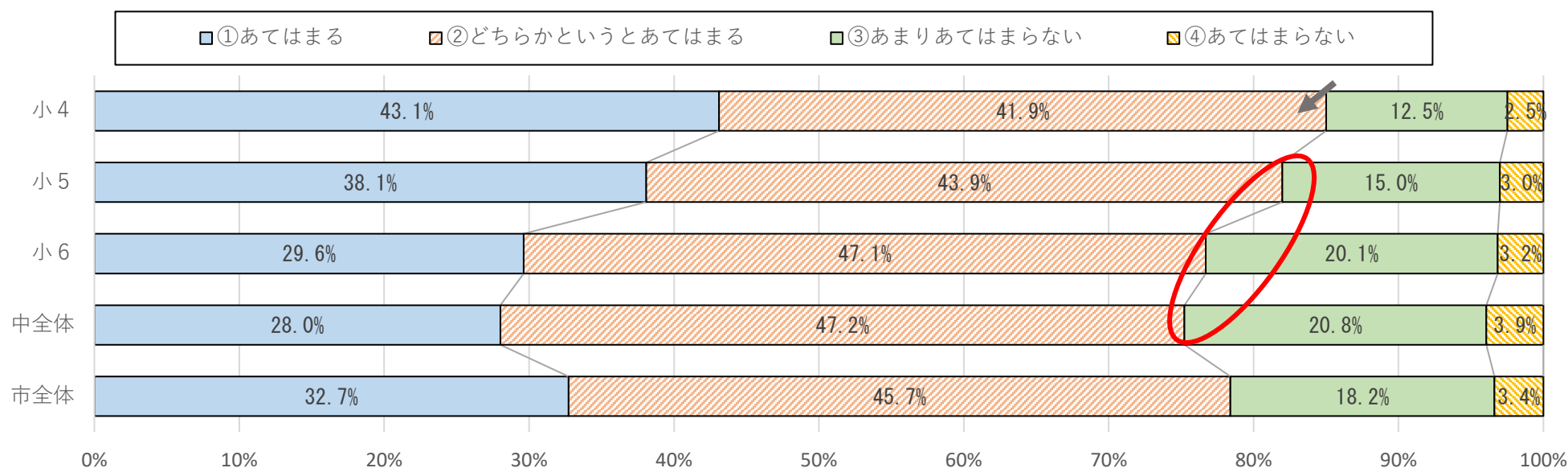
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高い。  
学年が上がると肯定的評価の割合が減少する傾向にある。（小4⇒中学校）



### 3 一度始めたことをあきらめずにやりとげていますか（継続・レジリエンス）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	43.1%	41.9%	12.5%	2.5%
小5	38.1%	43.9%	15.0%	3.0%
小6	29.6%	47.1%	20.1%	3.2%
中全体	28.0%	47.2%	20.8%	3.9%
市全体	32.7%	45.7%	18.2%	3.4%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高い。  
小5から小6の間で肯定的評価の割合低下が顕著に見られ、小6から中学校の間では、ほぼ横ばいである。

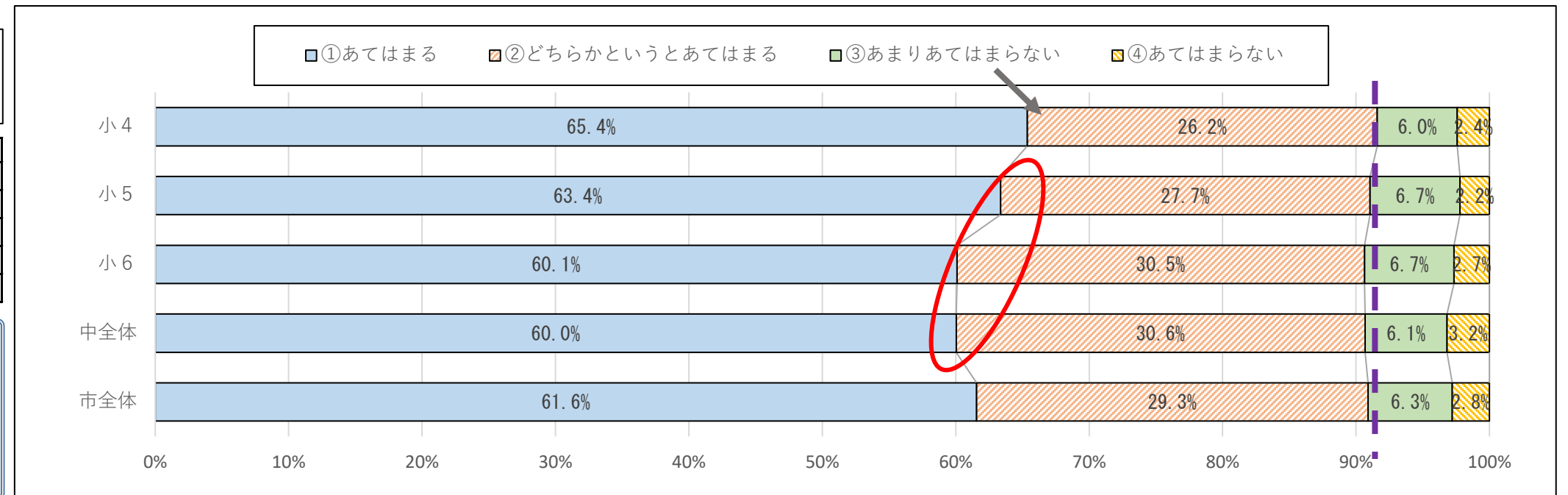


## 自分力（自分と向き合い、高める力）

4 自分の良さを生かし、人の役に立つ人間になりたいと思いますか（自尊心・自己有用感）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	65.4%	26.2%	6.0%	2.4%
小5	63.4%	27.7%	6.7%	2.2%
小6	60.1%	30.5%	6.7%	2.7%
中全体	60.0%	30.6%	6.1%	3.2%
市全体	61.6%	29.3%	6.3%	2.8%

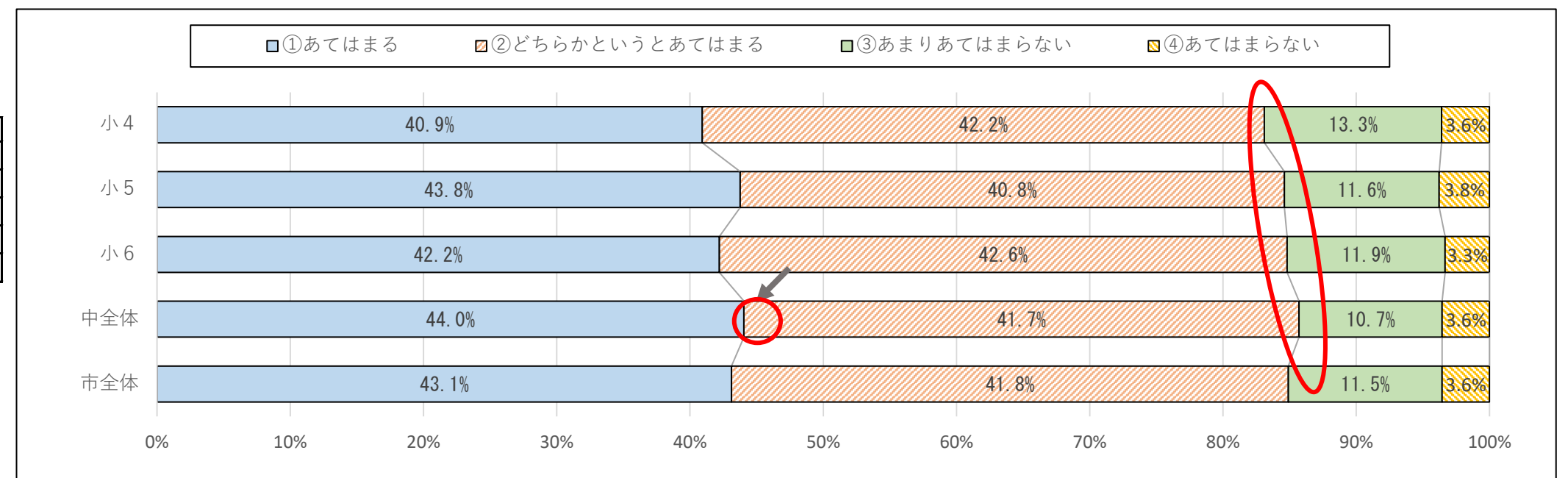
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は、どの学年も90%を超えており、小4が一番高い。強い肯定の割合では、小5から小6の間でやや低下し、小6から中学校の間では、ほぼ横ばいである。



5 自分の感情を状況に応じてコントロールしていますか（自己抑制）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	40.9%	42.2%	13.3%	3.6%
小5	43.8%	40.8%	11.6%	3.8%
小6	42.2%	42.6%	11.9%	3.3%
中全体	44.0%	41.7%	10.7%	3.6%
市全体	43.1%	41.8%	11.5%	3.6%

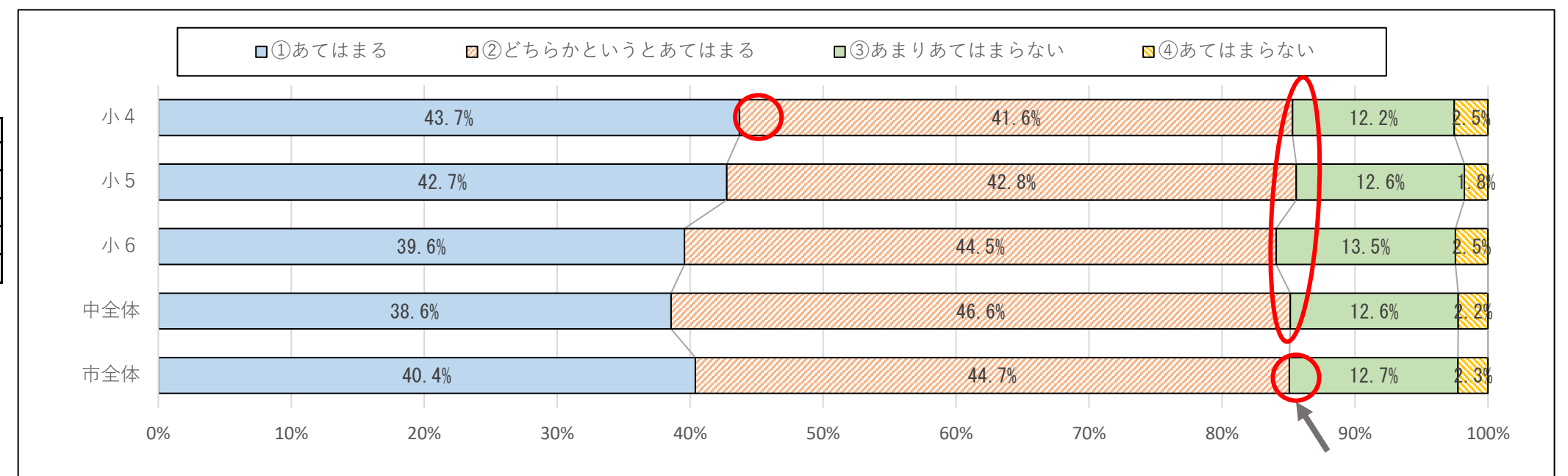
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は学年が上がるにつれて増加している。肯定的評価の割合が一番高いのは中学校であり、強い肯定の割合も中学校が一番高く、つづいて小5である。



6 ものごとは自分でよく考え、自分で決めるようにしていますか（自信）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	43.7%	41.6%	12.2%	2.5%
小5	42.7%	42.8%	12.6%	1.8%
小6	39.6%	44.5%	13.5%	2.5%
中全体	38.6%	46.6%	12.6%	2.2%
市全体	40.4%	44.7%	12.7%	2.3%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合が一番高いのは小4、小5で、続いて中学校、小6という順である。また、市全体で85%を超えている。強い肯定の割合が一番高くないのは小4である。

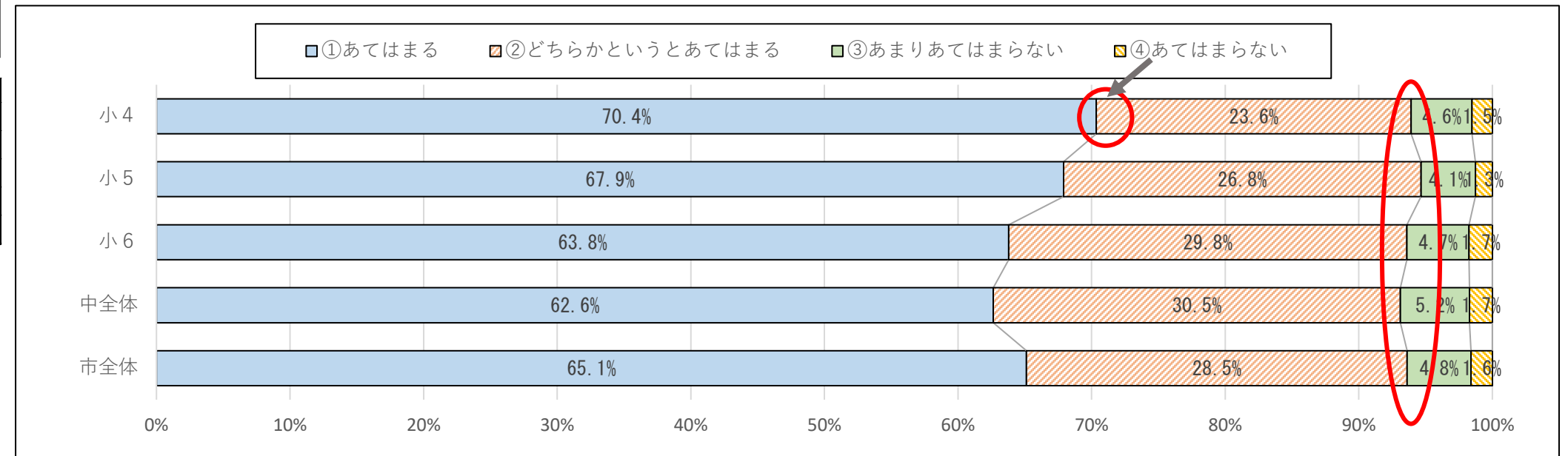


## つながり力（他者を思いやり、つながる力）

7 周囲の友だちといっしょに協力して取り組んでいますか（協力）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	70.4%	23.6%	4.6%	1.5%
小5	67.9%	26.8%	4.1%	1.3%
小6	63.8%	29.8%	4.7%	1.7%
中全体	62.6%	30.5%	5.2%	1.7%
市全体	65.1%	28.5%	4.8%	1.6%

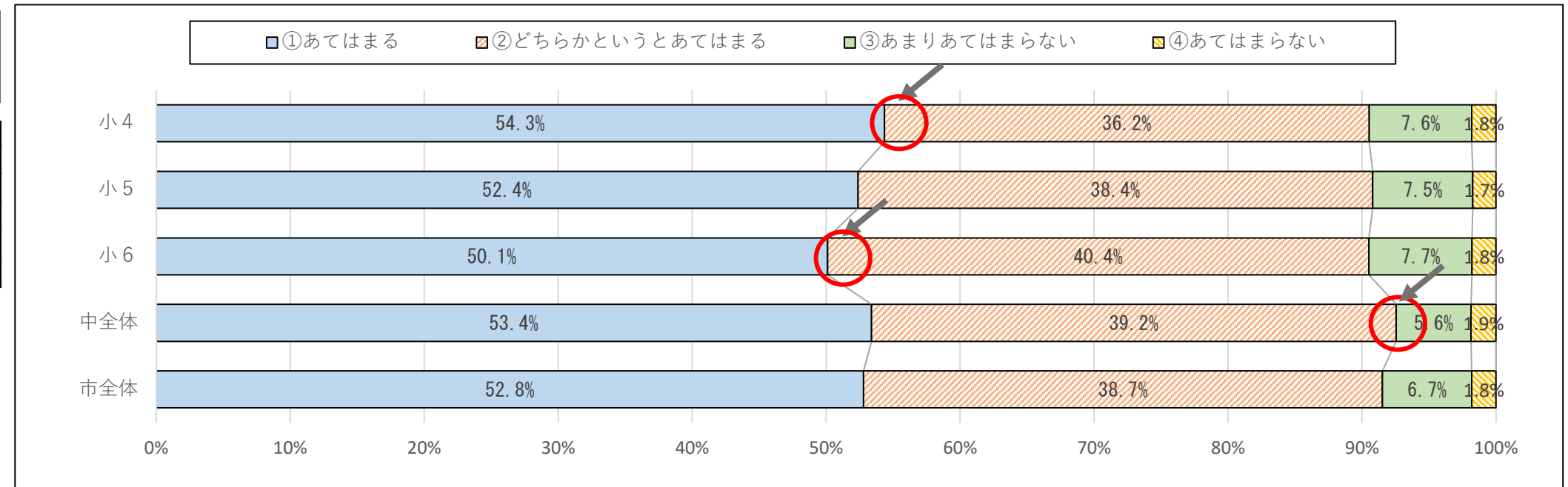
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合はどの学年も90%以上ある。  
強い肯定（あてはまる）の割合は小4が一番高く、中学校が一番低い。



8 人の話をよく聞いて、その人の考えや気持ちを分かろうとしていますか（リスペクト）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	54.3%	36.2%	7.6%	1.8%
小5	52.4%	38.4%	7.5%	1.7%
小6	50.1%	40.4%	7.7%	1.8%
中全体	53.4%	39.2%	5.6%	1.9%
市全体	52.8%	38.7%	6.7%	1.8%

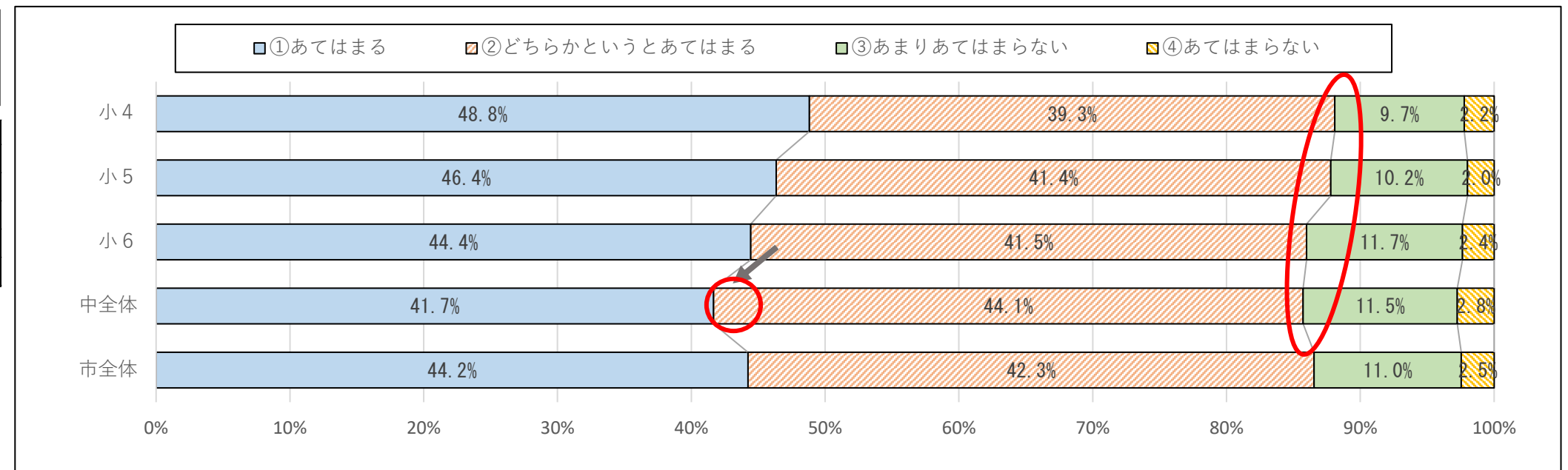
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合はどの学年も90%以上であり、中学校が一番高い。  
強い肯定（あてはまる）の割合は小6が一番低く、小4が一番高い。



9 自分の考えや気持ちを、相手に分かるように伝えていますか（コミュニケーション）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	48.8%	39.3%	9.7%	2.2%
小5	46.4%	41.4%	10.2%	2.0%
小6	44.4%	41.5%	11.7%	2.4%
中全体	41.7%	44.1%	11.5%	2.8%
市全体	44.2%	42.3%	11.0%	2.5%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高い。  
小6と中学校の肯定的評価の割合はほぼ変わらないが、強い肯定（あてはまる）の割合では、小6に比べて、中学校が低い。

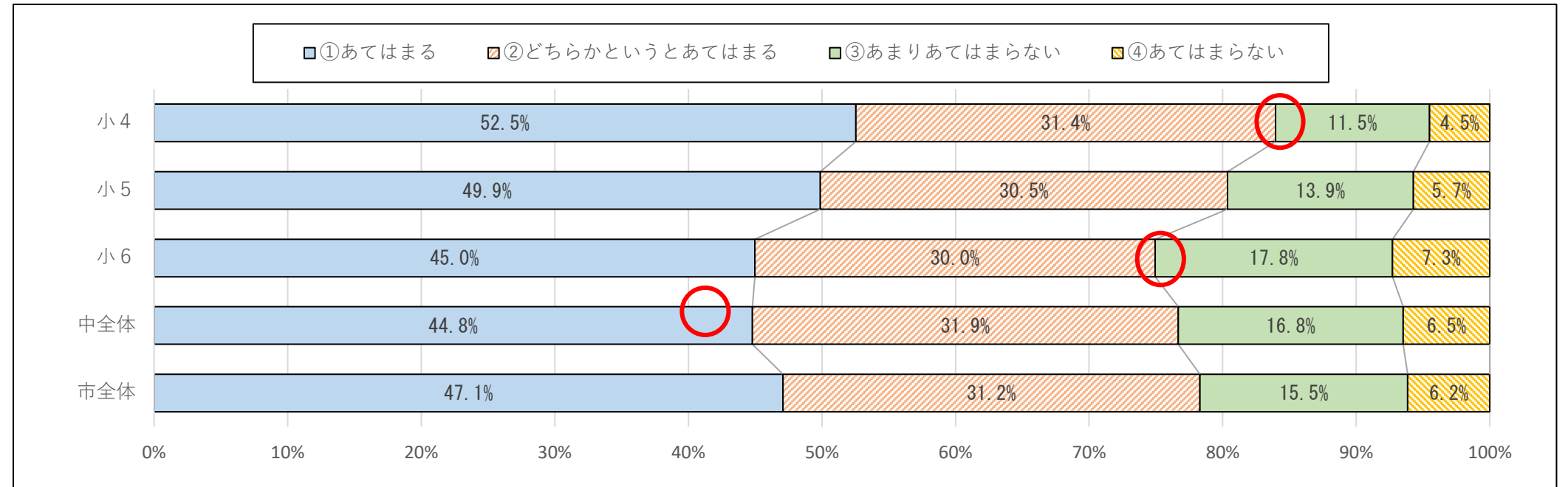


## 学び力（興味関心を広げ、意欲的に学ぶ力）

10 新しく知りたいことや、勉強したいことはありますか（興味関心）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	52.5%	31.4%	11.5%	4.5%
小5	49.9%	30.5%	13.9%	5.7%
小6	45.0%	30.0%	17.8%	7.3%
中全体	44.8%	31.9%	16.8%	6.5%
市全体	47.1%	31.2%	15.5%	6.2%

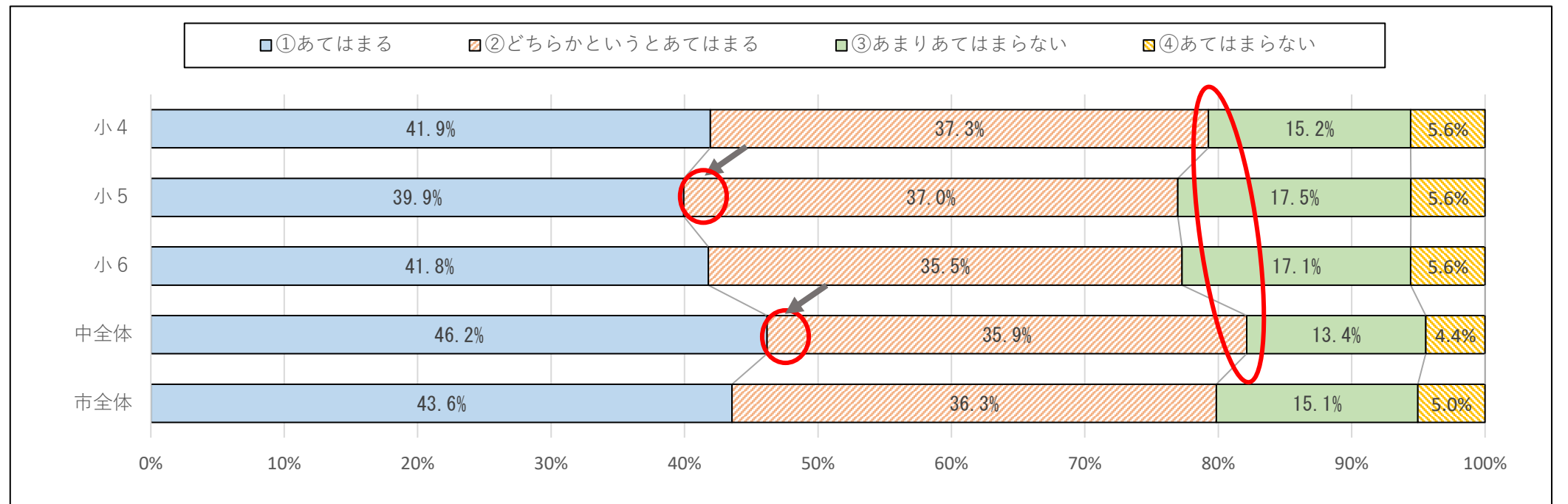
肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4が一番高く、小6が一番少ない。  
強い肯定（あてはまる）の割合では、中学校が一番低いが、強い否定（あてはまらない）の割合は、小6が一番高い。



11 分からないことや不思議に思ったとき、自分で調べるなどしていますか（課題解決）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	41.9%	37.3%	15.2%	5.6%
小5	39.9%	37.0%	17.5%	5.6%
小6	41.8%	35.5%	17.1%	5.6%
中全体	46.2%	35.9%	13.4%	4.4%
市全体	43.6%	36.3%	15.1%	5.0%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は小4・中学校が高く、特に中学校では、強い肯定（あてはまる）の割合の高さも顕著である。  
強い肯定（あてはまる）の割合は中3が一番高く、小5が一番低い。



12 体験したことを振り返ったり、振り返ったことをもとに次の計画を立てたりしますか（振り返り力）

	①あてはまる	②どちらかというにあてはまる	③あまりあてはまらない	④あてはまらない
小4	35.1%	41.7%	17.7%	5.5%
小5	32.1%	38.6%	22.4%	6.9%
小6	28.1%	39.8%	23.7%	8.4%
中全体	24.6%	39.4%	26.4%	9.6%
市全体	28.4%	39.8%	23.7%	8.2%

肯定的評価（あてはまる・どちらかというにあてはまる）の割合は学年ごとにバラつきがあり、小4が一番高く、学年が上がるにつれて、肯定的評価の割合が減少する傾向にある。（小4⇒中学校）  
市全体の肯定的評価の割合は約70%である。

